

学習会

「香害」被害でアレルギー増加



～子どもの免疫を脅かす

有害化学物質イソシアネート～

家庭で使用する柔軟仕上げ剤や消臭剤等の香料によって、頭痛や吐き気などの健康被害を受ける人が増えています。香りを長持ちさせるため、有害化学物質であるイソシアネートが揮発するマイクロカプセルが使われ、たいたり、こすったりするとカプセルが壊れて香料が飛び散り、環境中に増加しています。イソシアネートのアレルギーや様々な化学物質の影響、特に子どもたちの発達への影響などについて学習します。

日時：11月10日(日) 13:15～15:15

場所：エルプラザ 2階 環境研修室（北区北8西3）

講師：角田 和彦さん

（かくたこども&アレルギークリニック院長 宮城県多賀城市）

参加費：500円

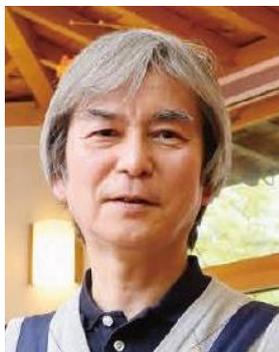
託児：無料 申し込み締切 11月1日(金)

手話通訳：申し込み締切 10月23日(水)

申し込み：TEL 011-219-0112 FAX 011-219-0113

メール home@snet21.jp（担当：市民ネットワーク北海道 青木）

※ 注意 ご来場の際は香料自粛に努めてください。



講師：角田 和彦さん

●角田 和彦(かくた かずひこ)さん プロフィール

1953年生まれ、静岡県出身。1979年東北大学医学部卒業。小児科、内科、外科研修を経て、小児科勤務。

2004年10月、かくたこども&アレルギークリニックを開業。専門は臨床環境医学、アレルギー。「生活環境と病気、生活環境と子どもの成長・発達」をテーマに診療。現在は、化学物質過敏症、おとなも含めてアレルギー、アトピー性皮膚炎関連の治療を行っている。

2000年4月より8年間、厚生労働科学研究「微量化学物質によるシックハウス症候群の病態解明、診断・治療対策に関する研究」(主任研究者 石川哲)に参加。日本臨床環境医学学会評議員。アレルギーと化学物質、アナフィラキシー、シックハウス症候群、化学物質過敏症に関する論文や書籍は多数あり。

主催：子どもの未来を考える市民の会

構成団体：生活クラブ生活協同組合北海道、NPO 法人北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会、市民ネットワーク北海道